ホーム / 地域が人医療次世代放射線治療医育成コース

### ホーム がんプロについて ごあいさつ 興座・イベント 養成コース 連携大学 お問い合わせ

# 地域がん医療

# 次世代リーダー育成コース

## 養成する人材像

# 履修項目

### 善成立べき人材像

①地域がん医療の現状調査から、過疎・高齢化 等、取り組むべき課題を抽出し、多職種連携によ るチーム医療のネットワークを構築できる人材。 ②予防医療からゲノム医療そして軽末期医療まで の幅広い臨床過程を患者/家族の視点からコーデ ィネートできる人材。 ②地域がん医療のリーダーとなり、次世代の医療

人の育成ができる人材。

# 條了要件・履修方法

所定科目30単位以上の履修と実齧を修了し、か つ学位論文を作成した上で、学位審査および最終 試験に含格すること。

# 施模科目書

## 必修科目

基礎科目6単位、学際科目4単位、所属研究分野 の専門科目(地域医療診療実験、キャンサーボー ド実質・多職種カンファレンス実質・がんゲノム パネル検査実替・演替他) 16単位

### 選択必修科目 **國馬関連学際領域特鎮、次世代疆籍予防学持續。**

選択科目

臓器別がん治療、放射線基礎、外科病理診断学基 礎、緩和基礎、成人教育論他から4単位

臨床腫瘍研究開発学特論から2単位



ログイン

がん薬物療法専門医(日本臨床建瘍学会)、乳癌

がんに関する専門資格との連携

専門医(日本乳癌学会)。婦人科羅德専門医(日 本婦人科腫瘍学会)。 機和医療認定医(日本機和 医療学会)。がん治療認定医(日本がん治療認定 医機構) 等の研修施設として認定。

教育内容の特色等

医療資源が不足する青森県におけるがん医療が指

える問題を解決するためには、がんに関わるすべ ての医療從事者の連携システムの構築と教育。そ してすべての世代の地域住民に対する教育が必要 となる。本コースでは、これらの問題解決に将来 の指導者として資質のある人材を寛成する。予防 医学から始まり、すべての病期のかんに対する外 科手術、放射線治療、薬物療法、緩和医療までの 全般的な知識を学ぶ。そして、地域のリソース。 需要を調査研究して、学んだ知識を実際に地域社 会に還元する研修を行う。がん教育の教育技法を 演習に取り入れ。行政との連携を図る。さらに、 連携大学間の共毎講義、演習実習受け入れ等も有 効に活用できる教育体制の整備を行う。

给和6年4月

R10年度

制十

指導体制

プログラムの主体となり、各教育研究分野の指導 者が協働して担当に加わる。連携大学および、地 域の関連医療機関・教育機関において、地域がん 医療実習を行う。また、医師以外のメディカルス タッフ関連団体や行政と連携して教育体制を整備 寸る。

修了者の進路・キャリアパス

療を構築できるリーダーを目指す。 専門医としては、がん薬物療法専門医、がん治療認定医(日本がん治療認定医 機構)。複和医療学会認定医・専門医他、各が人種の専門医の取得を目指す。

幅広いネットワークを持ち、様々ながん医療從事者と共に将来の地域がん医

さらに専門指導医を目指す。

受入開始時期

受入目標人数

※新規に設置したコースに限る。 R5年度 R6年度 R7年度

※当該年度に「新たに」入学する人数を記載。

	U	107	2	2.5	3	-	3	3	2	-0.	1.2
:0											

R8年度

# 青森県内の3つのかん拗点 時

目標人数設定の考え方・根

専門医を最低1人ずつ、がり ム... 人ずつ配置することを見 のがん薬物療法専門、飲が4人のため今後3 で5人養成する。 よた、過去の大学院志願書数 及び入学二 、調査から毎年度3人前後の志願 、れるため、受入れ目標人数を3人と

養成コース一覧へ

R9年度

「気気代のホムプロフェッショナル関系が多ン」採択プログを止

文前科学领令和5年度:大学教育再类教路推推舞

# 東北広域 次世代

問題である人口減・少子高齢化が、全 国トップで進んでおり、その中でがん 医療の諮問題を解決するためには、単 なる専門医療職の育成のみでは限界が ある。育成された専門医療職が地域全 養成する人材

県内においては、放射線治療医、核医 ▲

学治療医および病理診断医の不在か

6、かん関連の拠点病院等の条件を満

たせない背景がある。これより、それ

ぞれの分野における次世代専門医育成

のコースを作る。また、緩和医療の教

期医療に関わる医療人材の連携に課題

が残る。また、かん関連学際領域につ

いての学習の場が限られている。これ ▼

育体制が充実されてきた一方で、終末

# 講座・イベント



養成コース

地域かん医療を推進する。

次世代病理診断医育成コース

地域かん医療

次世代リーダー商成コース

地域がん医療

次世代放射線治療医育成コース

### 青森県は若年層を含めたがん死亡率が 最も高い地域であり、同時に広域な面

**領に対して医療資源が不足している地** 域である。さらに日本が抱える大きな 体のネットワークの中で、目らが有機 •

### ● 東北大学 ● 秋田大学

○ 新潟大学 ● 山形大学

# ● 福島県立医科大学

# 弘前大学 大学院 医学研究科

事務周

X - // ganpro@hirosaki-u.ac.jp

文部科学省令和5年度大学教育再生戰略推進費

「次世代のがんプロフェッショナル養成プラ ン」採択プログラム 東北広域次世代がんプロ養成プラン



〒036-8562 青森県弘前市在府町5番地

TEL : 0172-39-5410 FAX: 0172-39-5209



















